

上天草市立上天草総合病院

地域医療連携室通信

2011(H23)3月号(第53号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

第29回上天草総合病院学会

平成23年2月19日(土)に第29回上天草総合病院学会を行いました。

今回は、17題の演題発表があり、各部署から1年間の業務の成果報告や症例報告等幅広い内容の発表がありました。



司会の尾上看護師

右の図は、今回の病院学会のプログラムです。

総合司会は、看護部の尾上光國看護師が務めました。

又、第一群の座長は、福永昭一郎放射線科主任、第二群は、上天草看護専門学校

瀬脇ぢん子教務主任、第三群は、神菌慎太郎小児科部長が担当しました。

質疑応答も活発に行われました。20分間のコーヒーブ

レイク時も他部署の交流や意見交換の場となり充実した病院学会となりました。

演題の中から、3題が優秀演題に選出され、3月の職員集会時にて表彰される予定です。

次回は30回目になります、地域医療連携病院・施設の皆様の参加をお待ちしています。

(森 千壽)

プログラム

I. 開会挨拶(8:30~8:35) 総合司会 看護部 尾上光國

II. 演題発表

第一群(8:35~9:35) 座長 放射線科主任 福永 昭一郎

- | | |
|---|------------|
| 1. 内服管理選択フローチャート作成 ~内服管理についてのアンケートをもとに~ | 5病棟 松本鈴子 |
| 2. 三病棟看護助手業務を通しての学びと誇り ~患者様の心地よい一日のために~ | 3病棟 中千恵美 |
| 3. 眼科術後の退院指導 ~個別指導から集団指導を試みて~ | 4病棟 小野奈美 |
| 4. 大腸検査時における排便チェックシートを作成して | 外来 高戸伊代子 |
| 5. 上天草市の透析患者の特徴 | 循環器内科 脇田富雄 |
| 6. 小児科の入院時オリエンテーションを見直して ~小児科用入院時パンフレットの効果~ | 4病棟 日田あゆみ |

第二群(9:35~10:35) 座長 看護学校教務主任 瀬脇 ぢん子

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| 7. 外来待ち時間満足度の年次比較 ~アンケートの結果より~ | TQM委員会 平岡啓司 |
| 8. 在宅復帰に向けての支援 ~自己導尿確立にて退院に至った症例~ | 5病棟 野田笑子 |
| 9. 病院情報システムにおけるコンピュータトラブルの状況報告 | 情報管理室 森 千壽 |
| 10. 大腸癌術後患者の腰部痛に対する鎮痛対応を経験して 一症例報告~ | 外科 福田 誠 |
| 11. 寝たきり患者の上気道閉塞について | 内科 坂本興美 |
| 12. 寝食別々を実行する ~老健での生活支援~ | きららの里 入口利香 |

————— コーヒーブレイク(20分) —————

第三群(10:55~11:50) 座長 小児科部長 神菌 慎太郎

- | | |
|--|-----------|
| 13. 当科における乱視矯正眼内レンズの使用成績2 ~新しく考案した軸合わせ法を用いて~ | 眼科外来 小野晶嗣 |
| 14. 翼状片の再発による角膜乱視の変化 | 眼科外来 蕪 龍大 |
| 15. 術後セルフケアの統一化に向けて ~乳房切除術後のチェックリストの見直し~ | 2病棟 泉田麻貴 |
| 16. 高齢者へのメトホルミン投与は安全か ~乳酸値による安全性の評価~ | 代謝内科 山城武司 |
| 17. 感染性胃腸炎のアウトブレイクの事例 | 内科 溝部孝則 |

III. 講評(11:50~12:00) 病院長 樋口 定信



発表風景



会場の様子

日本紅斑熱講演会報告 内科部長 和田正文

平成 23 年 2 月 5 日厚生労働省のリケッチア症の研究班の先生方をお招きして、市民のための「日本紅斑熱の講演会」を行いました。猟友会・市役所・市議会議員・地域住民の方など多数の出席者があり、たくさんの質問が飛び交い充実した講演会となりました。

まずは、私が上天草地域での流行地や時期・症状の特徴、治療、予防を中心にお話いたしました。



講演中の和田内科部長

帯広畜産大学 5 年生の齊藤享さん、同大学臨床獣医学研究部門の猪熊壽教授は、日本紅斑熱患者の増加とイノシシの関係の話でした。イノシシの血液より *R.japonica* (以下 Rj) 抗体と PCR、イノシシに付着していたマダニと旗振り法によって採取したマダニの PCR を調査されました。イノシシは全個体 Rj 抗体価が高く、PCR は陰性であり、保菌動物である可能性が低いこと、イノシシに付着したマダニと旗振り法で採取したマダニから Rj を検出し、イノシシの生活環境中に Rj 保有マダニが存在し、イノシシは、Rj 保有マダニの運搬者であることを報告されました。

熊本県保健環境科学研究所 研究主任の松本一俊先生は、上天草地域のマダニと野ネズミと熊本県の患者の Rj 抗体と PCR 検査の話でした。上天草地域の旗振り法で採取したマダニのタカサゴチマダニ・ヤマアラシチマダニ・フタトゲチマダニ・アカココマダニからリケッチア遺伝子、ヤマアラシチマダニから Rj 遺伝子が検出され、Rj が分離されたこと、捕獲したアカネズミの臓器から Rj 遺伝子が検出されたこと、患者血液・痂皮から Rj が分離されたことを捕獲・検査方法も交え発表されました。

国立感染症研究所ウイルス第一部リケッチア・クラミア室長の安藤秀二先生は、日本全国のツツガムシと日本紅斑熱の動向、地域別の発生状況の特徴、紅斑熱患者の死亡例や重症例を発表されました。

今後は、日本紅斑熱の啓蒙とイノシシの個体数管理などについて猟友会、行政、医療施設、住民などの連携をとる必要があると締めくくられました。



会場は満席状態で関心度の高さがうかがえました。

第4回市民健康講座

平成 22 年度第 4 回市民健康講座を行いました。今回は、当院の川邊亮平理学療法士の「高齢者に多い骨折とリハビリテーションについて」のお話しでした。高齢者に多い骨折には、

大腿骨頸部骨折、手関節橈骨遠位端骨折、脊椎椎体骨折等が多く、骨折は屋外より屋内と家の中での骨折が多く発生している。注意として、引っ掛かりやすい電気製品のコードや滑りやすい敷きもの等があるというお話でした。また



早期の離床やリハビリで筋力低下や認知症を予防することが大切と締めくくられた。

平成 23 年度は、第 1 回目を 5 月に上天草市の人工透析についての講演を予定しています。

多くの方のご参加をお待ちしています。
(森 千壽)



質問をされる参加者

洋上救急慣熟訓練に参加 きららの里 松原のぶみ

2月19日に訓練に参加し医療機関・海上保安庁との協力体制について学習しました。一分一秒の早期発見と搬送、厳しい環境のなかでの救急処置の大変さと命の尊さ、又その命を守る為医療機関と海上保安庁との連携の重要性を再確認しました。(熊本県では保安庁の巡視船からのドクターヘリ搬送の実例はないとの事)

現在きららの里に勤務しています、実際のところ医療ではなく福祉業務を行っています。医療と福祉は必ず連携していかなければならないと考えます。利用者の特変・早期発見・迅速な判断・病院への搬送・連絡調整など救急を要する場合にも直面した事があり、その都度自分の力・知識不足に悩んだ事もあります。勉強していかなければならない部分が多々あり、日々格闘しています。

医療・福祉・海上保安庁に共通するのは、人命救助であり一人一人の命の尊さを第一に考えているところだと思います。介護業務ではなかなか体験できない洋上救急慣熟訓練に参加させて頂き有難うございました、大変勉強になりました。今回の内容・目的を他スタッフに伝達し、今以上に連携を図り、今後の業務にいかしたいと思います。



研修会・勉強会・行事予定表

3月2日(水)	上天草看護専門学校卒業式	13:50～ 上天草看護専門学校
3月4日(金)	接遇勉強会	17:30～ 当院6階講堂
3月8日(火)	マザークラス(母親学級)	13:30～ 当院6階講堂
3月9日(水)	労働安全衛生委員会勉強会 講演「腰痛予防について」	17:30～ 当院6階講堂
3月11日(金)	糖尿病教室	13:30～ 当院6階講堂
3月18日(金)	看護師勉強会	17:30～ 当院6階講堂
3月25日(金)	看護助手勉強会	12:30～ 当院2階会議室
3月31日(木)	新入職員オリエンテーション	8:30～ 当院6階講堂

(医療施設の皆様の勉強会への参加をお待ちしています。内容等についてはお問い合わせ下さい。)

編集後記

先週末、ウグイスの初音を聞いた。掠れたようなたどたどしい声であったが、春の訪れを実感させる嬉しい音であった。梅の花は今が盛りで桜の枝先も芽吹き開花準備中である。この時期は、着実に春が近づいて嬉しい気持ちになるが、一方、異動という人との別れの時期でもある。新年度に向け、残り1ヶ月を大事に過ごしたい。(福田)

右の写真は、当院薬剤師の谷川之朗氏が撮った写真である。春の訪れを感じさせる一枚で、丁度上記福田先生の編集後記に合う写真になった。残念ながらウグイスではなくメジロでしたが。(森)



梅にも春が・・・
(撮影：薬剤師谷川)

3月 診療案内

※受付は午前8時30分～11時30分まで行います。

※内科・歯科は、火、木の夕方診療（午後5時～6時）を行います。

	月	火	水	木	金	休診日
内 科 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科	樋口 坂本 溝部 宮川	山城 和田 宮川 南 大村	坂本 溝部 糸永 和田	樋口 山城 和田 糸永 大村	坂本 溝部 山城 南	
インスリン外来	山城	—	—	—	—	
循環器内科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田	
※ペースメーカー外来は（3、6、9、12月）に行います。						
小児科	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田	城野	担当医	
整形外科	藤松	藤松	藤松	仲摩	藤松	11日
※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。						
産婦人科	姫野 中	— 中	姫野 中	姫野 —	姫野 (中)	
※姫野は男性医師・中は女性医師です。 木曜日の診察受付時間は午前11時までです。						
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	
眼 科	竹下	竹下	—	竹下	竹下	
※午後は、検査の予約外来です。ただし月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹	—	10日
泌尿器科	—	村上	—	—	—	
胃腸センター	和田 城野 南	坂本 福田 糸永	城野 山城 南	溝部 福田 宮川	和田 外科担当医 宮川	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
午後は、1時～4時30分まで受付けます。 また火、木の夕方診療（午後5時～6時）も行います						

教良木診療所 応援	大村	溝部	樋口	応援	中
御所浦診療所 応援	—	—	竹下午前 山城午前隔週	糸永午後 —	— —

※脳神経外科は第2、第4水曜日の午後2時より診療を行います。（予約制です）

※整形外科は、毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。

※動脈硬化・血管疾患外来を、毎週金曜日午後2時～4時に行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。



上天草総合病院(基本)理念

信頼される地域医療

1. 私達は、患者様中心の医療を目指します。
2. 私達は、地域に根ざした心あたたかな医療をめざします。
3. 私達は、患者様に安全・安心な医療を提供できるよう努力します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。

